



AMBITION



北海道大学病院 卒後臨床研修センター Resident NEWS letter

2015season2 (2) H27.7.15 発行

鹿児島県マスコットの「ぐりぶー」(左上)と北海道の「キュンちゃん」(上)

いっきに南へ！ 鹿児島×北海道 大特集

平成28年度から鹿児島大学と連携し、新たな研修が開始します!! 北と南の最強タッグでいったいどんなことができるのか...わくわくしている皆さまに今回は少しだけその内容をお見せしてまいります！まずは両病院研修センター長のご挨拶からスタートです。

北海道大学病院 ご挨拶

他流試合参加者募集中！～行かなければ何も始まらない～



卒後臨床研修センター長
平野 聡

いよいよ北大病院初期研修プログラム新時代の幕開けです。鹿児島大学総合臨床研修センターにご協力いただき、平成28年度プログラムの2年目から離島を含めた鹿児島県での短期研修が選択できるようになります。前号でも北大研修のたすきがけやプライマリ・ケア研修を活用して多施設で多様な経験を積むことをおすすめしましたが、今回の新たなプログラムも同じ意味があります。

流派の異なる相手との決して有利ではない条件での真剣勝負、それが他流試合です。次々と未経験の疾患に遭遇し、それでも的確な問題解決を求められる日常臨床の実力は経験数ではなく、質のよい経験で養われるのです。自ら進んで安定を廃し、異なる世界へ身をゆだねる勇敢な精神を具有する事こそがプロフェッショナルへの最短コースであり、これは北大病院初期研修プログラムの基本理念であります。

鹿児島大学病院 ご挨拶

北海道大学の皆さん、初めまして。この度、北海道大学と鹿児島大学との間で初期研修の交流を始めることになり両方のプログラムがより魅力的なものになると喜んでおります。



総合臨床研修センター長
井本 浩

鹿児島は、明治維新の英傑たちを見てもわかる通り進取の精神に富んだ土地柄であり、また九州の中でも特に朴訥で温かい人柄で知られています。鹿児島弁には最初は戸惑うかもしれませんね。火山や温泉が多いことも有名で、離島の数とその分布範囲が広大であることも特徴です。

このように北海道とは随分違った自然と人間の中で地域医療の研修をすれば、日本には自分の知らない世界がまだまだたくさんある事にきっと気付かされるでしょう。鹿児島は多くの皆さんを心から歓迎いたします。

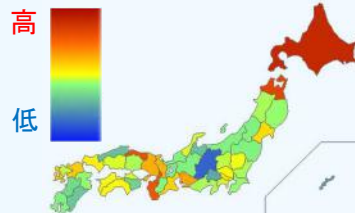
どんな研修ができるの？

平成28年度の北大病院プログラムにマッチした方のうち、希望者から数名は鹿児島県で地域医療研修を行うことができます。鹿児島本土1ヶ月、離島1ヶ月、合計2ヶ月間の研修を経験していただきます。

本土(薩摩半島・大隅半島) : 9施設
離島(種子島・奄美大島など) : 9施設 から！

地域医療研修はどこでも同じ・・・？

気候がちがえば習慣がちがう！2道県の疾病状況に差があること知っていますか？



← 例えば・・・肺ガン死亡率は北海道が高い！



北海道×鹿児島で Hop! Step!! Jump!!!

注目の研修先！＜特別編＞

鹿児島県の
病院代表

社会医療法人義順顕彰会 田上病院(種子島 西之表市)
田上 寛容 理事長 から みなさんへのメッセージ



種子島の病院で 研修しませんか？

鉄砲伝来、ロケット打ち上げ、サーフィンの島



目的とする
診療科を選択して
研修ができます！

地域医療が
実践できます！

急性期から
在宅まで
幅広く研修
できます！

サーフィンに挑戦！

ロケット打ち上げ
を見に行こう！

www.tanoue-hospital.jp

鹿児島大学病院 研修医からの人気が高い田上病院！！

“種子島での医療は種子島で”を合言葉に、島内における急性期医療を担う地域の中核病院です。訪問診療や在宅診療のサポート等、住民のニーズに根ざした医療を実践しています。

●先輩研修医の声

「地域医療実習+希望の科」での研修で、地域医療実習は訪問看護(週1)・訪問リハ(週1)・家屋調査(月1~2)・訪問診療(月1)でした！



6月に研修医1人1人との面談を行いました！要望をうけ、変化したことをご紹介

スキルアップトレーニング！

(研修医)
手技のスキルアップをしたい。もっと自由に練習したい。

→ 研修医控室2にて、以下のシミュレーターを配備して、自主練習ができるようになりました！

- ・腹部エコー
- ・縫合トレーニングセット
- ・採血・血管CVTトレーニングセット

手技が第3週企画に

(研修医1年目)
医学英語セミナーは手技自体がわからないので理解するのが難しい。まずは手技を練習したい。

→ 毎週開催している研修医セミナーのうち、月1回手技(体でおぼえる一般診療手技)が登場！どんな手技が登場するのか・・・お楽しみに★

カウントダウン開始！ 先輩ガイダンスはもうすぐ♪

研修医の先生方からなんでも聞けてしまうという大好評イベントが今年も近付いてきました！

特に座談会は研修医と学生さんだけなので、タブーな質問は一切ありません。申込み忘れた！という方は当センターまで一度ご連絡を。



イベントカレンダー(H27.7-11)



- 7/19 レジナビフェア2015 in 東京【**医学生**】
- 8/8 平成28年度プログラム第1回採用試験【**6年生・既卒生**】
- 8/13-14 夏の先輩ガイダンス【**医学生**】 ※8/13夜 情報交換会 有
- 8/15 平成28年度プログラム第2回採用試験【**6年生・既卒生**】
- 8/27 第2回 新規採用者多職種合同研修【**院内研修医** (看護部・薬剤部・診療支援部・事務部 合同)】
- 9/9 災害訓練【**院内研修医**】
- 9/26 指導医のための教育ワークショップ(1日目)【**指導医**】
- 10/17 指導医のための教育ワークショップ(2日目)【**指導医**】
- 10/23 マッチング発表【**6年生・既卒生**】
- 11/12 第3回 新規採用者多職種合同研修【**院内研修医** (看護部・薬剤部・診療支援部・事務部 合同)】

緊急！AEDはどこ？

6月の研修医セミナーでは自動体外式除細動器(AED)を扱いました。AED使用までの時間が勝負！ということで、自信を持って使用できるよう、実際に動きを確認しました。

動きはわかっているけど・・・北大病院のいったいどこにAEDが設置されているのか、わかっていますか？ → 答えは次回のニュースレターで

AMBITION No1.超音波画像の答え
「(副センター長の)脂肪肝」さて、正解できましたか？

研修センターのつぶやき



初期研修の2年間は、「医学部6年間」と「後期研修数年間」に挟まれたとても大切な期間です。研修プロセス重視型の新専門医制度の導入で、初期～後期研修の連続性がより重要になってきました。

次号のお知らせ

いったいどう変わるの？新専門医
制度大特集！【9/20頃発行予定】



ご意見・お問い合わせ ★ご意見お待ちしております
北海道大学病院 卒後臨床研修センター
〒060-8648 札幌市北区北14条西5丁目
Tel: 011-706-7045 Mail: sotsugo@med.hokudai.ac.jp